

令和4年度 第1回文化財保護審議会会議録

日 時：令和4年11月24日（木）15:00～16:30

（13:00～14:30 上境城跡、熊野神社のケヤキを視察）

場 所：飯山市ふるさと館 学習室

参集者：委 員 望月委員、樋口委員、清水委員、浦山委員

事務局 松木教育長、田中文化振興部長、小林文化財係長、
文化財係宮澤、文化財係丑山

傍聴人：なし

1 開会

（文化振興部長）

2 あいさつ

3 委嘱状の交付

4 会長及び職務代理の互選

（飯山市文化財保護条例に基づき委員による互選の結果、望月委員が会長、樋口委員が職務代理に就任することに決定）

5 報告事項

令和4年度文化財関係中間事業報告について

（配布資料に基づき事務局より説明）

（浦山委員）

「せせらぎサイエンス」の活動について、これは何らかの希少生物を対象とした活動なのでしょうか。

（事務局）

水生生物全般を対象にした観察会になっています。

（浦山委員）

正受庵の修繕に向けた萱刈について、参加者は50名程とのことですが、どのような方々が参加されたのでしょうか。

（事務局）

正受庵保存会の関係者や小学生など、様々な年齢層の方々にご参加いただきました。正受庵の修繕につきましては来年の夏に実施できればと考えております。

（浦山委員）

環境省が後援している「未来に残したい草原の里山100選」というものがあります。そういったものにご応募されるのも良いかと思います。

6 協議事項

(1) 改訂版『飯山の文化財』編纂委員の選出について

(事務局より配布資料に基づいて説明。当審議会委員の方々に編纂委員も務めて欲しく願います)

(清水委員)

何の準備も無い状態で原稿の執筆等頼まれても、編纂委員をお受けすることは難しいです。

(事務局)

それぞれの指定文化財につきましては、これまでの保護審議会の中で委員さんより調書を作成していただいておりますし、基礎的なデータなどは事務局で持っております。それらをご参考いただきながら執筆していただければよろしいかと考えています。

(会長)

皆さんからのご推薦がありましたら、新たに編纂委員を増やすこともできますし、

(清水委員)

編纂委員会の会議の回数について、なるべく多く開催していただけると良いと思います。

(樋口委員)

私は会議は少ない方が良いです。執筆は委員各自でされれば良いと思います。

(会長)

事務局には『飯山の文化財』に掲載されている文化財、今後追加すべき文化財の一覧を作成していただきたいと思います。その上で、修正箇所や執筆担当者を入れ込んだ表（ページ案）を作ってもらって、最初の編纂会議の際に提出して欲しいと思います。

そのようなことで保護審議会委員の皆さんには編纂委員もお引き受けいただく、ということでよろしいでしょうか。

(樋口委員)

できれば、編纂委員会に先立って準備会を開いて欲しいです。準備会を行って新たに必要な方が必要になるか等も確認してから第1回の編纂委員会ができればと思います。

(事務局)

そのように進めていきたいと思います。

(会長)

委員の皆さん、このようなところでよろしいでしょうか。(異議なし)

(会長)

事業の詳細については準備会の中でお聞きすることにして、ひとまず委員をお受けする、ということで進めていきたいと思います。

(2) 令和5年度文化財関係事業計画（案）について

(事務局より配布資料に基づいて説明)

(会長)

市内の国・県指定の文化財につきましては毎年のパトロールが行われているのですが、今後は市指定の文化財についてもパトロールを行なう必要があるように思われますので、事務局でご検討ください。

7 その他

(事務局より、『飯山の文化財』編纂準備会の開催日程について委員へご相談。1月中旬に開催する方向で決まる

8 閉会